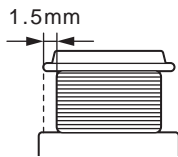




## 操作方法

### 推奨糸巻容量について

スプールに表示されている糸巻容量より若干少なくりますが、スプールエッジから1.5mmをあけて(右図の範囲)糸を巻かれることをおすすめします。



### 糸巻き形状の調整方法

#### 初期設定と基準ライン

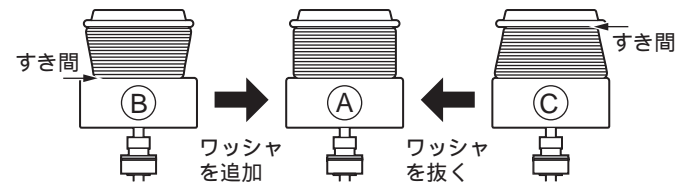
- #6000 ...PE(DURA)3号-300mでフラットテーパー(A)になるように設定されています。
- #8000 ...PE(DURA)4号-300mでフラットテーパー(A)になるように設定されています。

#### 調整方法

上記基準ラインより直径の細いラインを使用すると逆テーパー(B)となり、太いラインを使用すると順テーパー(C)となります。順テーパー、逆テーパーともライントラブルの原因となりやすく、付属の調整ワッシャによりなるべくフラットテーパー(A)に巻き上げていただくことをおすすめします。調整方法は以下の通りです。

付属の調整ワッシャ0.5mm×2枚、0.25mm×2枚です。

- (B)逆テーパーとなりスプール下端にすき間が生じる場合... 付属の調整ワッシャを徐々に追加してフラットテーパー(A)に近づける。
- (C)順テーパーとなりスプール上端にすき間が生じる場合... スプールワッシャを徐々に減らしてフラットテーパー(A)に近づける。



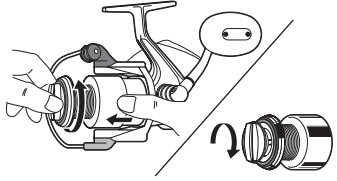
### スプールの脱着方法

#### 取りはずし方

ドラッグツマミを反時計回りにまわしてください。

#### 取り付け方

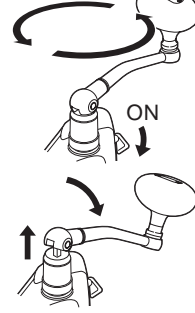
スプールをゆっくり回しながら、スプール軸が完全につきぬけるまで入れ、ドラッグツマミを時計まわりに回して締めつけてください。



### ハンドルの折りたたみ方法

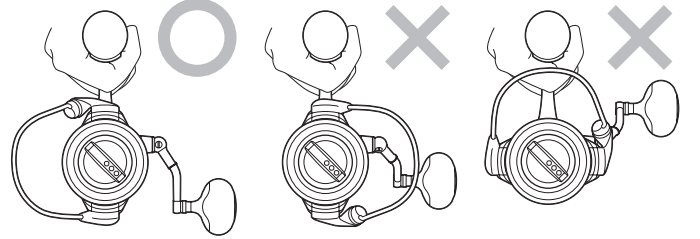
ハンドルはネジ込み式になっています。たたむ時はストッパーツマミをONにしてハンドルを数回逆転方向に回転させ、ハンドル軸をやや引き出し、ニギリ側に倒してください。のぼす時はたたむ時と逆にします。(図は右手巻の場合です。) この時ハンドルを緩め過ぎますと、本体より抜け落ちますのでご注意ください。

### 逆転方向に回す



### キャストポジション

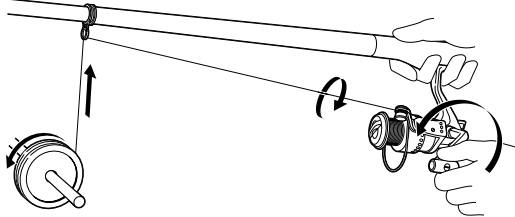
×印の図の位置でキャストするとベールが返る恐れがありますので注意してください。完全にベールアームを開いてキャストしてください。トラブルの原因となることがあります。



### パワーローラーIIIご使用上の注意

「パワーローラーIII」で快適な釣りを楽しんでいただくために、スプールに新しく糸を巻く場合は、下図の要領で糸を巻いて下さい。

- 図のようにリールを竿に取り付けます。
- 第1ガイドから糸を通してスプールに結びます。
- ドラッグの締まっていることを確認して下さい。
- 糸が巻かれているポビンに割り箸のような軸になるものを通します。
- それを誰かに持ってもらい、適度なテンションをかけてポビンを回転させながら糸を巻いて下さい。



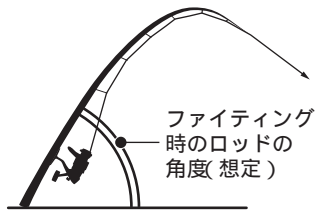
次のような外的条件によっては、ローラー性能が発揮できないため、糸ヨレが生じる場合があります。ご了承下さい。

- もともと糸がヨれている時。
- ドラッグが作動した時。
- 仕掛けが回転して、ヨリをかけている時。
- 新しい糸を巻くおり、巻き方が不適切だった時。
- 非常に軽い仕掛けの巻きとりでローラーが回転しない時。
- 仕掛けを投げた直後の糸フケを巻きとる時。
- その他、糸にテンションがかからずローラーが回転しない時。

### ドラッグの調整方法

ドラッグは、その強弱を調整することによって急激な魚の引きに対し、スプールが空転して糸切れを防ぐ機構です。

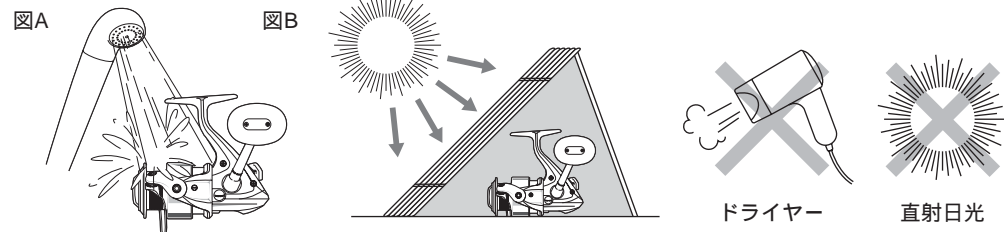
- 実際に使用される竿に本体をセットし、道糸をガイドに通してください。
- ストッパーONの状態、想定されるファイティング時のロッドの角度で図のように糸を引き出しながら、ドラッグツマミの締めつけを調節してください。ドラッグ力は右に回すと強くなり、左に回すと弱くなります。実用ドラッグ力の範囲で設定してください。それ以上に設定された場合のタックルの耐久性は保証し兼ねます。
- 通常は糸切れを起こす寸前の力でスプールが空転し、糸が出ていくように調節してください。また遠投などする時は、必ずドラッグをよく締めつけてから投げるようにしてください。ドラッグが滑って糸で手を傷つけることがあります。



## メンテナンスの方法

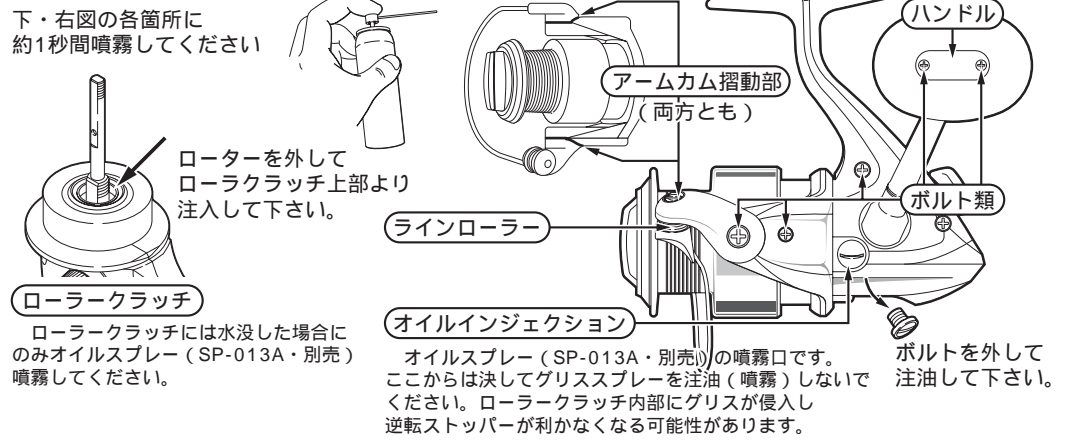
### 基本的なメンテナンス順序

- 水洗い...シャワー等の真水で1~2分間水洗いしてください。図A 温水はグリスを洗い流す可能性があるためお避けください。また、同様の理由でリール本体を水没させないでください。
- 乾燥...直射日光を避け、陰干ししてください。図B 直射日光、ドライヤー等は内部のムレを引き起こします。
- オイル噴霧...ラインローラー、アームカム、取り付けカム、ハンドル部(3カ所) 各ボルト、オイルインジェクションに約1秒間噴霧してください。(噴霧箇所は「オイル噴霧箇所」を参照) 長く噴霧させると逆流します。決してグリススプレーは使用しないでください。



### オイル噴霧箇所

前記の「オイル噴霧」を行う際は下図を参照していただき、まちがえないように噴霧してください。



### お願い

- リールの状態は使用頻度のみならず、使用環境、使用方法、対象魚等によって大きく異なります。回転時のゴロつき、引っ掛かりの症状が出ればもちろんですが、本体フタを外していただいで内部にグリスが残っていないければ、直ぐさま弊社サービスへ、そうでなくとも半年に1度はお預けいただくことをおすすめいたします。最寄りの小売店にてお受けしております。
- スプールを水没させ数時間放置しますと、ドラッググリスが水に流れ出てしまいます。この方法で使用後のラインを塩抜きされる方は、別売りのドラッググリスを必ず塗布し直してください。ただし、ご自分でメンテナンスされた際、正常なドラッグ性能は保証いたしかねます。ご注意ください。
- オイル、グリス類は当社指定のもの(SP-003H、SP-013A、SP-023A)をお使いください。そうでない場合の品質の保証はいたしかねます。ご注意ください。
- 釣行後は竿にセットしたままにせず、リールをはずして水洗いしてください。竿にセットした状態で水洗いされましても、リールシートのフード部とリールの脚に溜まった海水を洗い流せない事がしばしばあります。
- A-RB(耐塩水ベアリング)は錆び難いベアリングです。ベアリング内部に塩水が侵入する(塩噛み)のを防ぐものではありません。

### ベアリングの塩噛みについて

基本的なメンテナンスを怠ると、ベアリング内部に塩水が残り、乾燥して塩噛みを起こす恐れがあります。錆びている訳ではありませんが、同様に、音鳴り、ゴロ付き等の症状が出ます。乾燥した塩を拭き取る事は殆ど出来ません。例えばA-RBであっても、完全な解消方法はベアリングの交換しかありません。ご注意ください。

### 水没した際の応急処置

- 水抜き...回転軸、オイルインジェクションを外して内部に侵入した水を抜いてください。
- 水洗い...前記「基本的なメンテナンス順序」をご参照ください。
- 乾燥...前記「基本的なメンテナンス順序」をご参照ください。
- オイル噴霧...ローラークラッチ、ラインローラー、アームカム、取り付けカム、ハンドル部(3カ所) 各ボルト、オイルインジェクションに約1秒間噴霧してください。(噴霧箇所は「オイル噴霧箇所」を参照) 長く噴霧させると逆流します。決してグリススプレーは使用しないでください。

### お願い

以上はあくまで応急処置です。不意に水没された場合は、できるだけ早く当社のメンテナンスを受けられるよう、最寄りの小売店にお預けください。メンテナンス価格はおよそ¥3,000プラス部品代になりますが、状態によって異なります。

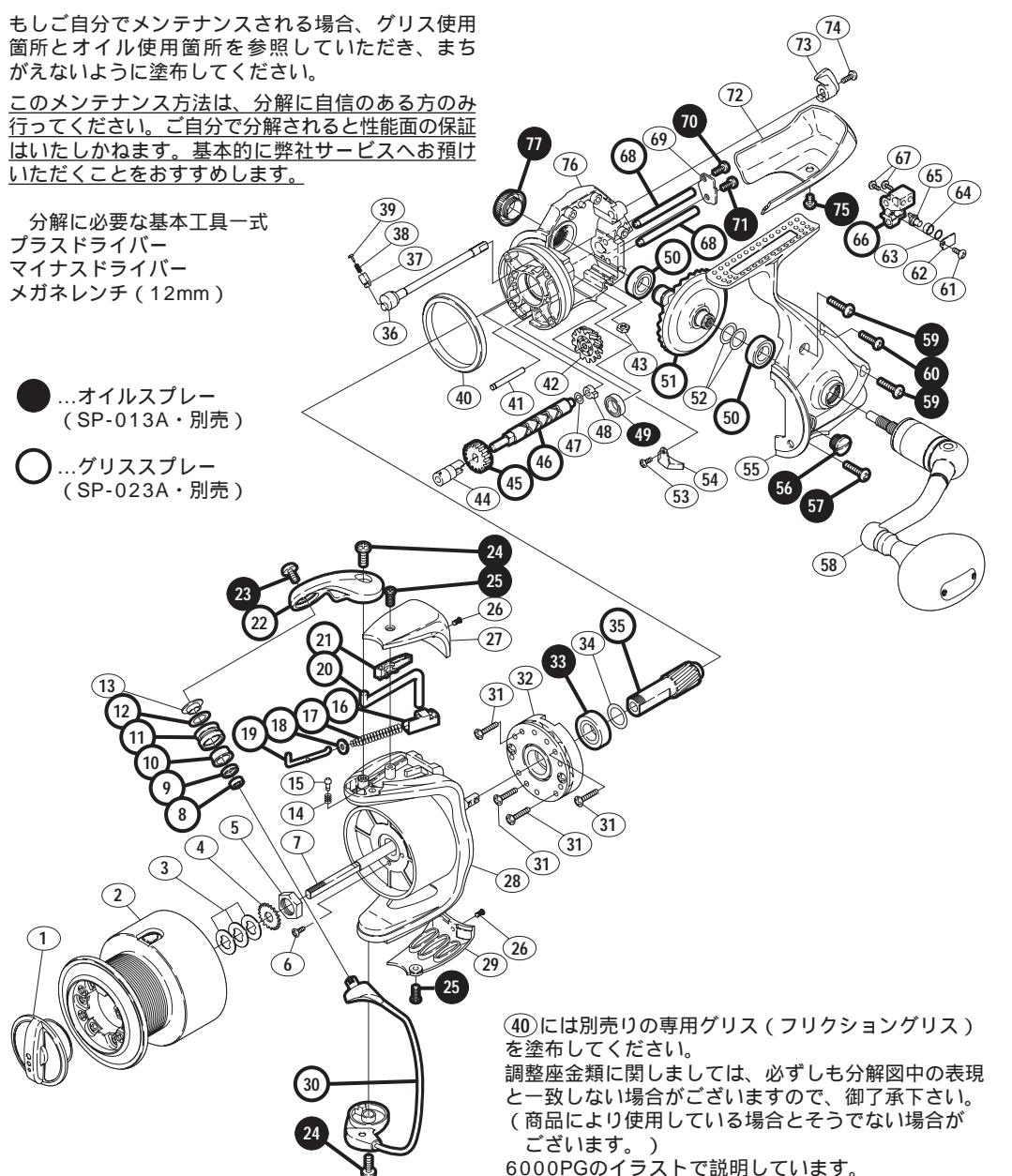
### グリス・オイルの使用箇所について

もしご自分でメンテナンスされる場合、グリス使用箇所とオイル使用箇所を参照していただき、まちがえないように塗布してください。

このメンテナンス方法は、分解に自信のある方のみ行ってください。ご自分で分解されると性能面の保証はいたしかねます。基本的に弊社サービスへお預けいただくことをおすすめします。

- 分解に必要な基本工具一式
- プラスドライバー
- マイナスドライバー
- メガネレンチ(12mm)

- ...オイルスプレー (SP-013A・別売)
- ...グリススプレー (SP-023A・別売)



(40)には別売りの専用グリス(フリクショングリス)を塗布してください。調整座金類に関しましては、必ずしも分解図中の表現と一致しない場合がございますので、御了承下さい。(商品により使用している場合とそうでない場合がございます。) 6000PGのイラストで説明しています。